

平成 15 年 3 月 31 日

各 位

上場会社名 大阪魚市場株式会社
コード番号 8041
上場取引所 大阪(第1部)
決算期 3月
問い合わせ先
責任者役職名 取締役総務経理部長
氏 名 中尾宏行
T E L (06)6469-2001

大阪魚市場株式会社とマル八株式会社の業務提携に関する件

大阪魚市場株式会社(以下「大阪魚市場」)とマル八株式会社(以下「マル八」)は、平成15年3月31日、下記のとおり業務提携ならびに資本提携に関して合意に至りましたので、お知らせいたします。

記

1. 提携の理由

食品業界にとって、昨今の「食」をめぐる環境は、かつて無いほどに激しい変化の時代を迎えています。一つには、お客さまが「食」に求める価値を「価格」や「美味しさ」といった部分から、「安心」や「安全」といった部分に大きなウエイトを置いてきた点があげられます。また、二つ目としては、劇的な少子高齢化の進行に伴う総消費カロリーの低下という戦後から続いた永続的消費拡大を前提としたビジネスモデルが踊り場へ来ていること、そして三つ目には、日本全体の流通が外資の参入などをきっかけに、大きな構造改革を迫られている点があげられます。

今後、こういった変化はよりドラスチックに進行していくことが予測されますが、卸売市場を中心とした現在の商品流通の仕組みは、日本というマーケットにおいては、非常に有効な機能を提供していることも事実であります。そして、その運営次第では、これから訪れる新しい社会にあっても、お客さまへ確かな価値を提供していくという、大変重要な役割を担うことが出来るものと確信しております。

こうした中、両社はこれまでも友好・協力関係にありましたが、今後、お互いの持つ事業ノウハウや様々な経営資源を共有することを通じて、近畿地区における事業基盤をより一層強固なものとし、同時に『魚』という食材の可能性を追求し、お客さまへ魚本来の「美味しさ」に「安心」「安全」を添えてお届けすることを目指して、この度グループ企業を含む包括的な業務提携契約を結ぶことといたしました。

2. 提携の内容

(1) 営業面での提携

近畿地区の事業連携強化

近畿地区を中心とした水産物流通に関し、大阪魚市場と大阪魚市場のグループで水産物荷受業を営む株式会社奈良魚市、和歌山魚類株式会社ならびに滋賀県魚市場株式会社は、マル八とマル八のグループで水産物荷受業を営む神港魚類株式会社および大京魚類株式会社との間で、販売、調達等営業活動全般において協力関係を強化し、事業拡大に努めることといたします。

当初は、定期的に近畿地区販売会議等を開催し、情報交換や共同での地域販売戦略の立案等に取り組み、最終的には、提携範囲の拡大や統合を目指して、協働による可能性を追求して参ります。

海外加工の共同取組強化

海外加工事業について、共同で商材の開発、生産拠点の活用、販路の開拓等を進めるべく、協力関係を強化して参ります。

(2) 資本面での提携

今回の業務提携をより強固なものとするために、資本面での関係強化を進めることを併せて検討対象といたします。

(3) 人事面での提携

今回の業務提携をより強固なものとするために、人事面においても、関係強化を進めることといたします。なお、詳細については、今後、両社の協議により決定して参ります。

3. マル八株式会社の概要

名 称	マル八株式会社
主な事業内容	水産事業、加工食品事業、保管・物流事業、その他の事業
設立年月日	昭和18年3月31日
本店所在地	東京都千代田区大手町一丁目1番2号
代 表 者	代表取締役社長 五十嵐 勇二
資 本 の 額	15,000百万円
従 業 員 数	1,084名

大株主構成及び持株比率（平成14年3月31日現在）

大東通商(株)	16.48%
(株)日本興業銀行	3.33%
農林中央金庫	3.33%
日本生命保険(相)	3.25%
林兼産業(株)	2.33%

当社との関係

資本関係

当社は当該会社の株式を270千株（0.09%）保有しております。

当該会社は当社の株式を5,825千株（10.52%）保有しております。

人的関係

当該会社とは人的関係はありません。

取引関係

当該会社とは水産物を中心とした売買取引があります。

4. 業績への影響

今後の見通しにつきましては、決定次第お知らせいたします。